

平成31年3月吉日

放課後等デイサービス

アバンツァーレスポーツご利用者各位

(宮城県指定 第0450700372号)

放課後等デイサービス

アバンツァーレスポーツ

平成30年度 アバンツァーレスポーツの自己評価実施について(報告)

平成30年度も残すところ後、僅かとなってまいりました。皆様方にはご多様な時期とは思いますが、ご健勝のことと存じます。また、今年度もアバンツァーレスポーツの活動につきましては、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、過日ご協力の下、実施させていただきました、表記「平成30年度 アバンツァーレスポーツ自己評価」の結果と、今後の対応について、話し合いを持ちましたので、下記の通りご報告させていただきます。

## 記

### 1 平成30年度自己評価 保護者用

- ① 実施時期 平成31年1月
- ② 対象 アバンツァーレスポーツ利用者 42名
- ③ 回答数 33名/42名
- ④ アンケート結果 別紙「保護者等向け 放課後等デイサービス評価表」及び結果グラフ
- ⑤ 対応について話し合い 平成31年2月8日(金) 話し合いを職員で行う。
- ⑥ 3月保護者へ通知する。
- ⑦ HPに掲載する。

### 2 平成30年度自己評価 事業者用

- ① 実施時期 平成30年2月
- ② 対象 放課後等デイサービス職員(正職員、臨時職員 計8名)
- ③ 回答数 8名/8名
- ④ アンケート結果 別紙「事業者向け 放課後等デイサービス評価表」及び結果グラフ
- ⑤ 対応について話し合い 平成31年2月22日
- ⑥ 3月保護者に通知する。
- ⑦ HPに掲載する。

### 3 自己評価について

- ① 保護者向け自己評価について
  - ・ 多くの項目で「はい」の回答をいただくことができた。
  - ・ 「どちらとも言えない」「いいえ」を合わせた項目で特に評価が低かったのは、(5)の「障害のない子供たちとの交流」の項目が79%、(14)の「非常災害に備えての訓練」の項目が39%、

(13)「緊急時マニュアルの周知」の項目が30%となっていた。

- ・ 記述内容では、「土曜日への変更が急ではなかったか?」「連絡帳の返事が遅れることがある。」との記述があった。
- 結果を受けて
  - ： マイナスが大きかった「障害のない子どもたちとの交流」など、昨年も課題として出されたが、活動の内容を考えると、イベントは企画し実施したが、地域の障害者が参加するにとどまった。
  - ： 緊急時のマニュアルの周知については昨年度から、利用者への「緊急時対応マニュアル」の配布など行っているが、まだ、周知までは至らなかったようである。
  - ： 同じ災害への対応で、避難訓練の実施についても、評価は低かったが、子どもたちの経験より、職員の経験を優先したこともあり、再考することにした。
  - ： 記述の項目は、今後も十分気を付けなければならないと感じる内容であった。

## ② 事業者向け個人評価

- ・ 「はい」と「どちらともいえない」という項目を合わせると、ほとんどの項目で、80%近くまで行っている。
- ・ 「はい」のみで、50%を切る項目は、(3)設備のバリアフリー化、(7)の外部の第三者による評価、(22)医療的ケアの必要な児童への配慮、(29)保護者へのペアレントトレーニングの実施、(41)のヒアリハット集の作成と活用
- ・ 「いいえ」と回答があった項目は少ないのだが、(3)事務所のバリアフリー化、(4)事業改善のためのPDCAサイクルの実施、(10)の標準化されたアセスメントシートの使用、(22)医療的ケアの必要な子への対応、(25)外部専門機関の助言を受けているか、がそれぞれ1ポイントの記入があった。
- ・ (7)の第三者の外部評価とその活用については、「いいえ」は2ポイントであった。

## ○ 結果を受けて

- ・ おおむね共通理解の下に実施されていると感じられる。
- ・ この施設で実施していない項目もあり、表記の結果になったと考えられる。
- ・ 第三者の評価の活用や、ヒアリハット集の作成と活用、保護者へのペアレントトレーニングの実施など、次年度に向けての再考が必要な部分も感じられた。

## 4 今後の対応

### ○ 保護者からの自己評価について

- ・ 緊急時マニュアルについては、年度の初めに、再度配布をしながら周知を図っていききたい。
- ・ 避難訓練の実施については、現在年2回各1日の実施を、年2回の「避難訓練週間」と設けその期間内で人間的な余裕を見ながら実施の回数を各期間2回と増やしていききたい。
- ・ 連絡帳への記入に関しては、即答できない場合にはその旨を記入するなど、より丁寧な対応を心がけていききたい。

### ○ 事業者の評価について

- ・ 項目により削除なども考えたが、同じ内容でアンケートを実施していききたいこともあり、このま

まのアンケートを続けていきたい。

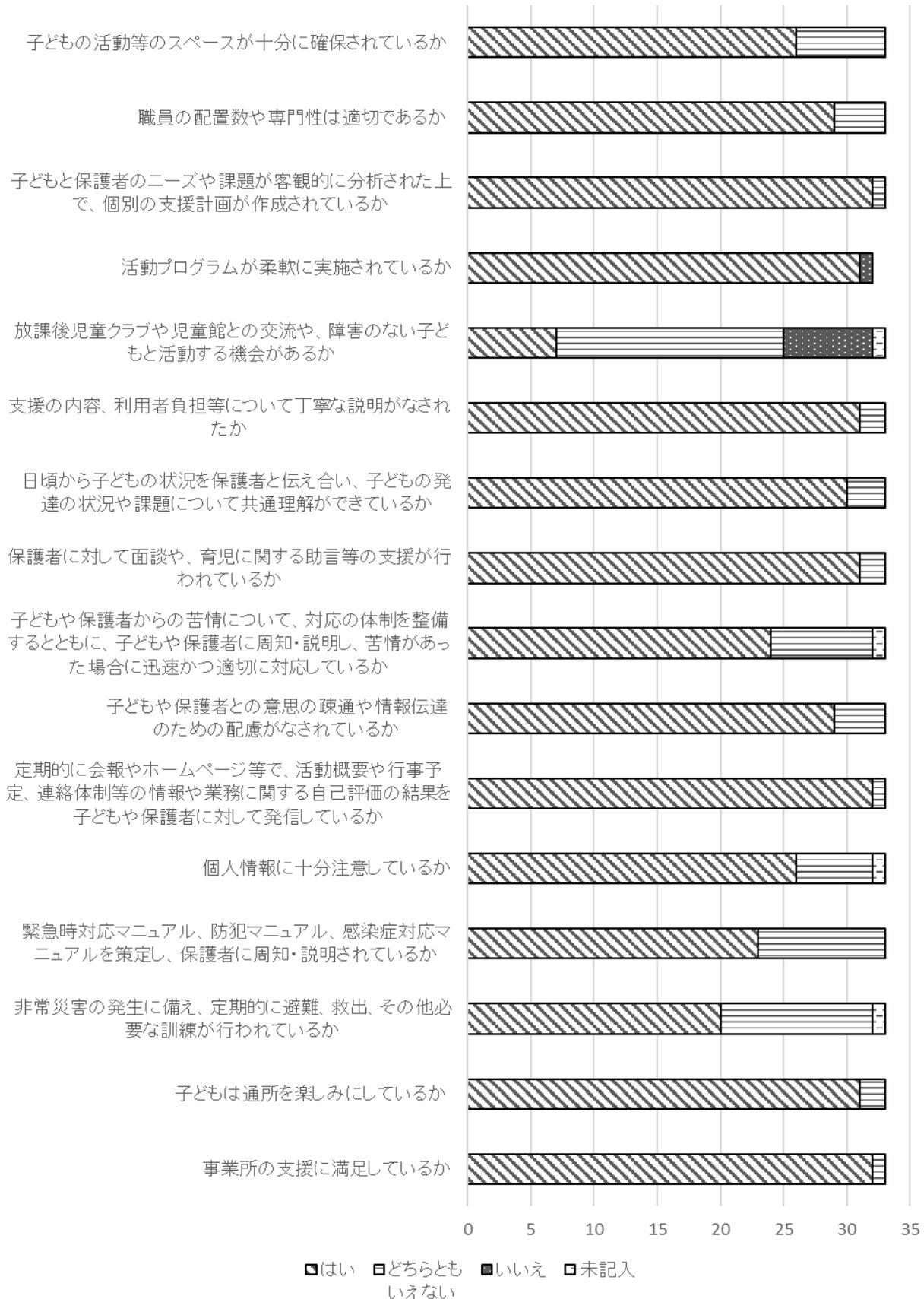
- ・ 事業改善のための PDCA サイクルの実施など、事業者一人一人の意見がより聞けるような場を月 1 回行っているケース会などを活用して増やしていきたい。
- ・ ペアレントトレーニング、外部の研修などまだまだ知っていかなければならない内容について、様々な研修を受講しながら事業所内で共通理解を図るなど計画していきたい。

## 5 まとめ

今回も、多くの保護者の皆様や、指導員の方々にアンケートのご協力をいただき、ありがとうございました。

多くの内容に賛同をいただけたことで、開設 6 年目を迎える本事業所の活動により自信を持って取り組んでまいります。また、昨年度と同じように評価の低かった項目もあり、これでいいという慢心を排し、前向きに進んでいきたいと思っておりますので、今後ともご理解とご協力、そしてご指導をよろしくお願いいたします。

### 自己評価(保護者用)



## 自己評価(事業者用)

